



遺灰からダイヤモンドを

アルゴダンサが日本支社設立

故人の遺灰からメモリアル・ダイヤモンドを製作するサービスを提供しているアルゴダンサ社(本社・スイス)は、日本支社の(有)アルゴダンサ・ジャパン(本社・静岡、法月雅喜社長)を5月に設立した。

これは、このサービスで日本からの需要と問い合わせの増加を考慮して日本法人の設立に踏み切ったもの。同社では、特殊製法を独自の使用する権利を入手し、今までにない高品質な合成ダイヤモンドを遺灰から製作することを可能にしている。アルゴダンサ・メモリアル・ダイヤモンドは、①0.01%故人の遺灰のみからダイヤモンドを作成することが出来る、②クラリティが高い、③無色透明から淡いブルーの色合いで評判となっている。アルゴダンサ・ジャパンでは、遺灰から抽出した灰量によって、0.3〜1.0gの合成ダイヤモンドを製作することが出来る。価格は、特方1千円〜2.07万円(千円)〜消費税込み。アルゴダンサ・ジャパンの法月雅喜社長は「アルゴダンサ・メモリアル・ダイヤモンドは、美しい輝きとともに故人の思い出の顔となり、大切な人をつくられた御家族と一緒に行き渡ることが出来ます。このサービスが故人と残されたご家族を結ぶ大切な絆となり、また遺された御家族の心のケアとなっております」と語っている。